

第 12 区

定数 11 名 候補者 9 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 伊藤 研一 2. 1962/8/14
3. 信州大学医学部 外科学教室 乳腺内分泌外科学分野
4. 1988 年、金沢大学医学部卒業。信州大学外科学第二入局。
1998～2001 年、クイーンズ大学がん研究所研究員。2014 年 11
月～、信州大学医学部外科学教室 乳腺内分泌外科学分野 教授。
5. 乳癌と甲状腺癌を中心に診療と研究を行っています。腫瘍外科
学の臨床と研究の醍醐味を次世代に伝え、研究マインドを持ち、
悪性腫瘍の克服を志す外科医師の育成に努め、外科学の発展に貢
献したいと思っております。
6. 現職

1. 木下 義晶 2. 1968/10/20
3. 新潟大学小児外科
4. 1993 年 九州大学医学部卒業
2003 年 九州大学周産母子センター助手
2014 年 九州大学周産期母子センター准教授
2018 年 新潟大学大学院小児外科学准教授
2020 年 新潟大学大学院小児外科学教授
5. 深刻な少子化を迎える中で、外科領域、小児領域の発展、巻き
返しは喫緊の課題と考えます。日本外科学会の発展に小児外科の
領域から、また新潟の地から貢献できるように全力を尽くします。
6. 現職

1. 若井 俊文 2. 1966/1/29
3. 新潟大学大学院医歯学総合研究科
消化器・一般外科学分野
4. 1992 年山梨医科大学医学部医学科卒業。1999 年新潟大学大学
院博士課程修了。2012 年新潟大学大学院消化器・一般外科学分野
教授。2019 年新潟大学医歯学総合病院副院長、2025 年統括副病
院長。
5. 医学教育・基礎研究・臨床研究を通じて次世代を担う若手外科
医の育成に尽力するとともに日本外科学会の更なる発展に貢献し
ていきたいと考えています。
6. 現職

1. 市川 大輔 2. 1965/6/16
3. 山梨大学医学部外科学講座第一教室
4. 1990 年京都府立医科大学
1992 年済生会京都府病院
1996 年米国ワシントン大学 Pathobiology 教室
1999 年京都第一赤十字病院
2002 年京都府立医科大学消化器外科
2017 年山梨大学第一外科
5. 京都府立医科大学を卒業以来、消化器外科を中心に従事してま
いりました。外科学の発展と若手外科医の育成を目指して、日本
外科学会ならびに地域医療に貢献したいと考えております。
6. 現職

1. 中島 博之 2. 1964/10/2
3. 山梨大学医学部第二外科
4. 平成元年 京都大学卒業
平成 7 年から約 3 年間 フランス トゥール大学、パリ第 7 大学マ
リーランロング病院に臨床留学
平成 16 年 京都大学 助手
平成 17 年 三菱京都病院 部長
平成 27 年 山梨大学第二外科 教授
5. 働き方改革に併せて外科医の労働環境の改善に尽力します。特
に女性外科医が安心して働ける環境を目指します。外科専攻医の
研修環境も整え、外科専門医を増やし、新しい専門医制度をさら
に充実させます。
6. 現職

1. 副島 雄二 2. 1964/6/20
3. 信州大学医学部外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野
4. 1991 年 九州大学医学部附属病院第二外科研修医
2000 年 九州大学大学院助手
2017 年 九州大学病院先端医工学診療部 准教授
2019 年 信州大学医学部外科学教室 消化器・移植・小児外科学
分野 教授
5. 現在、本学会において代議員、英文誌編集委員、倫理委員、専
門医認定委員会試験委員を務めております。代議員に選ばれた暁
には、引き続き本学会の発展に貢献できるよう努力いたします。
6. 現職

1. 小山 諭 2. 1961/3/24
3. 新潟大学大学院保健学研究科
4. 昭和 63 年群馬大学医学部卒. 同年新潟大学外科入局. 平成 2 年新潟大学第一外科 (現消化器一般外科) 入局. 平成 12 年第一外科助手 (現助教), 平成 25 年准教授, 平成 27 年より新潟大学大学院保健学研究科教授.
5. 私はこれまで主に消化器外科はもとより, 外科乳腺・内分泌外科及び外科代謝栄養学領域で研鑽を積んで参りました. 今後の日本外科学会の臨床・研究両面でのさらなる発展と若手外科医の育成のために力を尽す所存です.
6. 再任

1. 松原 寛知 2. 1970/7/22
3. 山梨大学
4. 1996 年山梨医科大学 (現山梨大学) 卒業
2004 年山梨大学第二外科 助教
2011 年山梨大学第二外科 講師
2018 年山梨大学第二外科 准教授
2024 年山梨大学第二外科 病院教授
5. 外科の魅力を次世代に伝え, 教育・臨床・研究を結びつけて学会発展と地方医療の充実に尽力したいと思います. さらに地域を担う外科医のキャリア形成を支援し, 持続可能な外科医療体制の構築に努めてまいります.
6. 現職

1. 白石 修一 2. 1973/12/8
3. 新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸循環外科学分野
4. 1998 年 愛媛大学卒業
2001 年 国立循環器病センター心臓血管外科
2014 年 福岡市立こども病院心臓血管外科
2018 年 ドイツ心臓病センターミュンヘン心臓外科
2018 年 新潟大学呼吸循環外科准教授
5. 新潟県の地域医療を支えると同時に外科診療に興味を持つ学生・研修医を積極的に勧誘し, この地から世界で活躍する呼吸器外科・心臓血管外科専門医を育て, 日本の外科医療と本学会の発展に寄与したいと思います.
6. 新任